



学校だより7月号
西東京市立住吉小学校
校長 三澤 亘潤
令和7年6月30日
042-423-4187

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-sumiyoshi/>

新しい取組 ～小中連携～

副校長 山本 英男

6年生は毎年、3学期になると小中連携の一環で、中学校の見学に行きます。「6年生に中学校のイメージ(見通し)をよりもってもらい、最高学年として学習・生活共に充実した毎日を送れるようにしよう。」という目的のもと、今年先日の6月19日木曜日に1回目の中学校見学に行きました。写真のように、田無第二中学校の副校長先生に案内と説明をしていただきました。子ども達は授業中の教室や様々な施設の見学を通して、中学校生活への理解を深め、自覚・自律の気持ちをもつことができました。「1回目」と書きましたが、今年度は2・3学期もそれぞれのねらいをもって見学や交流を行いたいと考えております。



出前授業

6月26日に、3年生は「水球」の元オリンピック代表選手に来校していただき、出前授業を受けました。まず、驚いたのは選手たちの体型です。代表選手も学生の選手も筋肉粒々で肩幅が大きく、逆三角形の体格でした。

子ども達は選手のかけ声のもと、準備運動やパス練習・泳ぐ練習などを行い、最後は試合をしました。試合では一つのボールをみんなが追いかけるのですが、いつもと違うのは「泳ぎながら」です。子ども達は色々と試行錯誤を繰り返し、歓声を上げながら楽しそうに取り組んでいました。

このような授業を通して、新しい発見や新しい自分を見つけてくれたり、自己有用感をもつことができたりしてほしいです。住吉小学校では、多様な人との関わりを大切に教育を推進しています。体験的な活動を通して、子どもたちの健やかな心身を育成するため、今後も教職員一同で取り組んでまいります。

CSのひろば

6月30日の委員会の時間に地域の方々、学校応援団の保護者の皆様が集まり、環境委員会の子どもたちとともに、校門前の花壇整備をしてくださいました。花の手入れの仕方も教えていただき、子どもたちも真剣に取り組んでいました。

また、「すみよし花エリア構想」の第一歩として、7月3日に種から育てたマリーゴールドの苗1000本を、5年生の児童が大型の鉢に植え替えます。この活動も地域・保護者の皆様にご協力をいただきたいと思います。学校応援団の取組は、学級代表委員の方以外でもご参加いただくことができます。詳しくはお問い合わせください。

【登校時刻について】

登校時刻は8時15分から8時20分です。8時15分より前に昇降口に入ることはできません。これから暑い日が続きますが、8時15分より前に登校すると、昇降口の前で暑い中待つことになります。できるだけ、8時15分に昇降口に到着するくらいの時刻に登校するよう、ご家庭で時間をみて送り出しをお願いします。

【生活リズムについて】

夏休み中も、学校があるときと同じ生活リズムを心がけてください。一度睡眠や排便、食事などのリズムが崩れると、元に戻すことに時間がかかります。

【電話対応時間と欠席メールについて】 電話対応時間 平日の午前8時00分～午後6時30分

この時間外には音声対応となります。ご不便をおかけして恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。すぐーるでの欠席や遅刻の連絡は、当日の8:15までにお願いします。8:00以降は、お電話で承ります。

4月の保護者会や本紙先月号でもお知らせしましたが、個人面談は夏休み中に実施し、一学期のあゆみの総合所見欄には、「個人面談に代える」と記入いたします。

CSのひろば

4月の保護者会や本紙先月号でもお知らせしましたが、個人面談は夏休み中に実施し、一学期のあゆみの総合所見欄には「個人面談に代える」と記入いたします。